施工説明書

TOTO

洗面器用オートストップ立水栓　TL19AP型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1 安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

⚠ 警　告

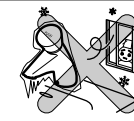
禁　止

熱湯は使用しない
やけどをするおそれがあります。

⚠ 注　意

禁　止

強い力や衝撃を与えない
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される場所では使用しない
部品が破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

1-2

⚠ 注　意

分解禁止

この説明書に記載された項目以外は、分解・改造しない

破損して、けがをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

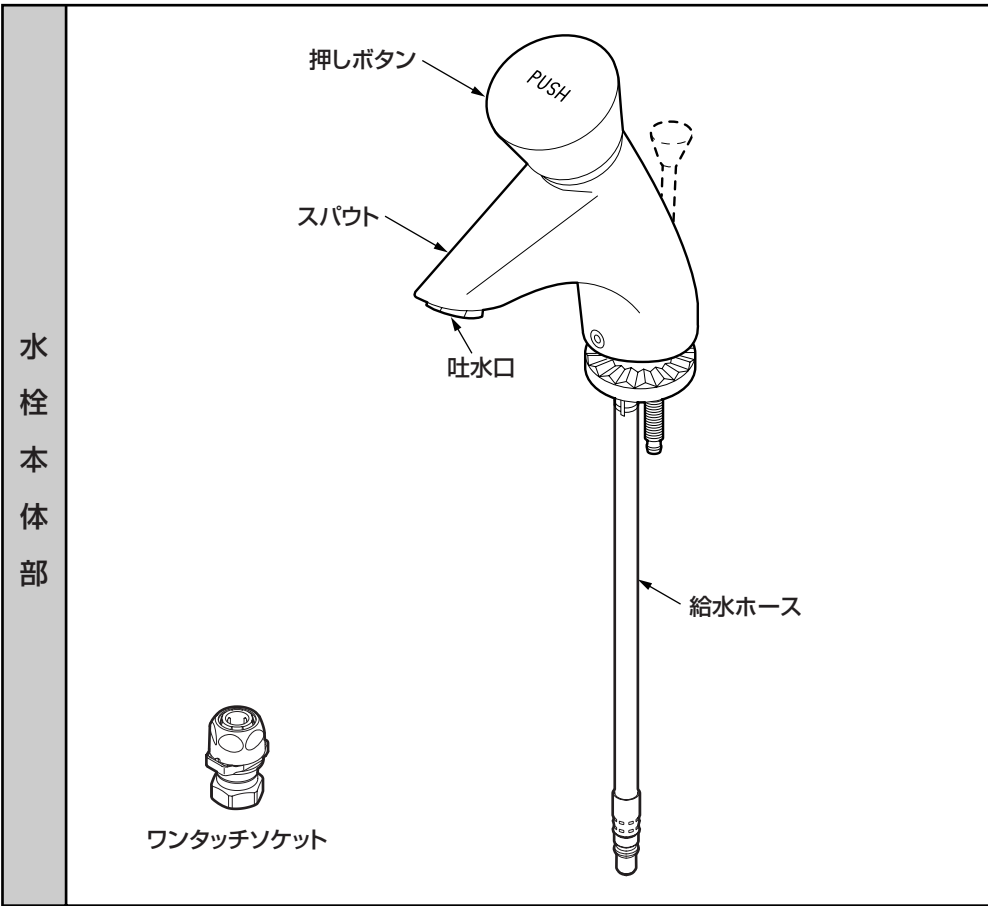
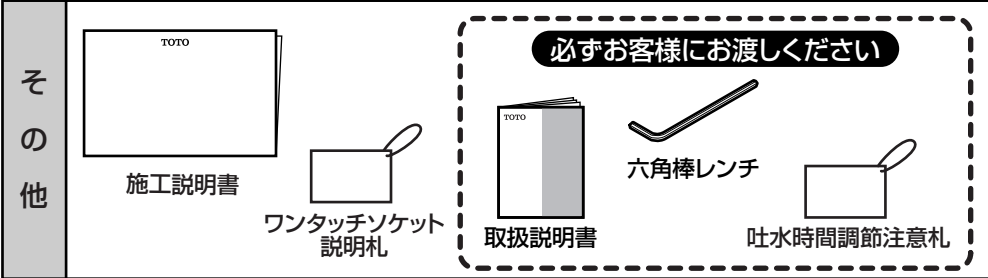
2 仕様

給水圧力	最低必要水圧	0.04MPa（流動時）
	最高水圧	0.75MPa（静止時）
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1～40℃
用　　途		一般住宅洗面所用

3 取り付け前に

●給水圧力が0.75MPaを越える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
●水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
●梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている場合がありますが、商品には問題ありません。

4 部品の確認

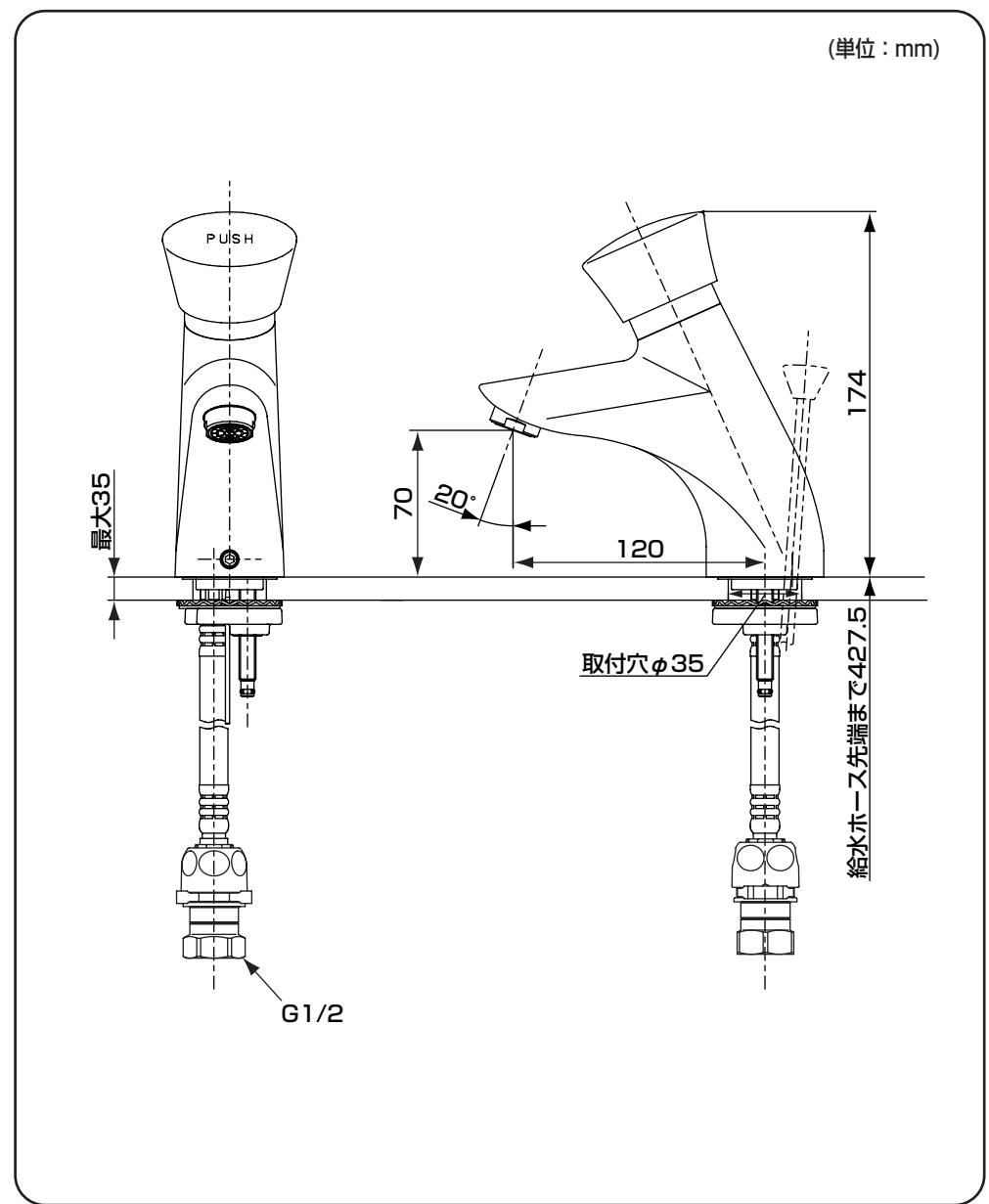
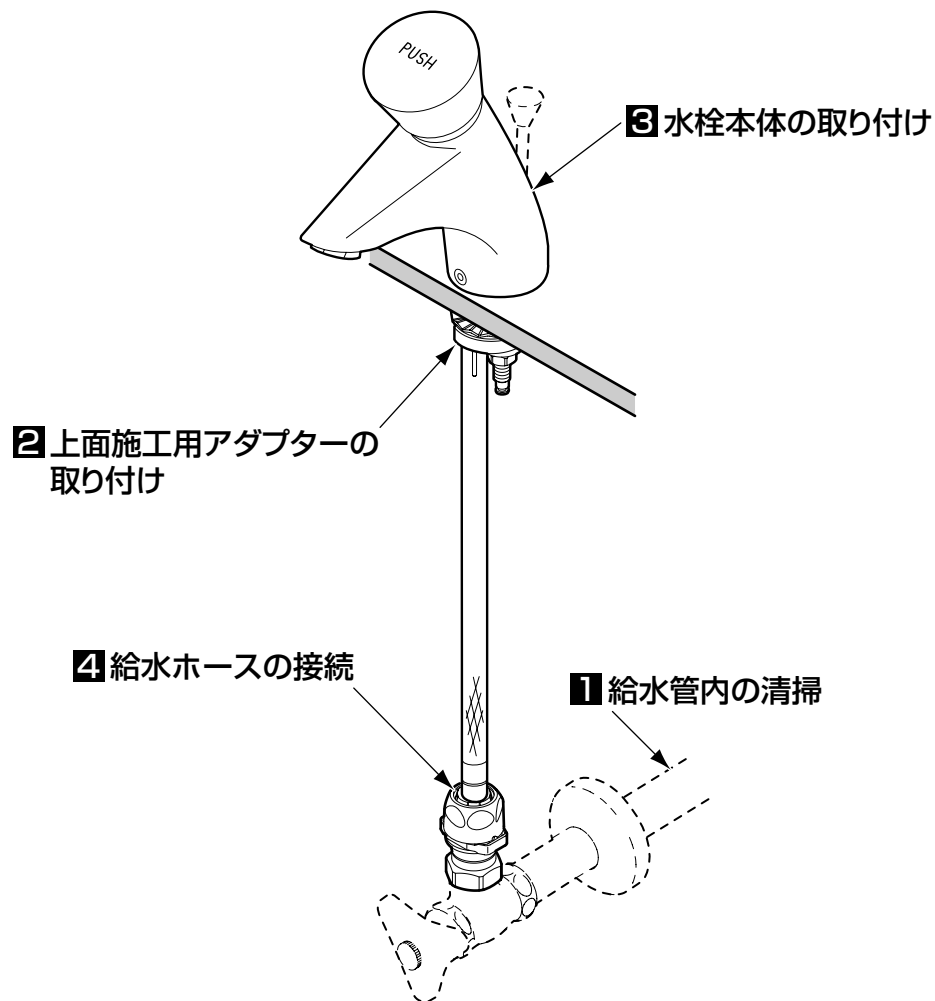
次の部品があることを確認してください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

(単位：mm)

PUSH
最大35
70
20°
120
174
取付穴φ35
給水ホース先端まで427.5
G1/2

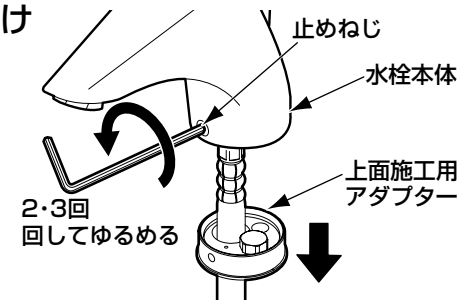
6-1 施工手順

1 給水管内の清掃

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

2 上面施工用アダプターの取り付け

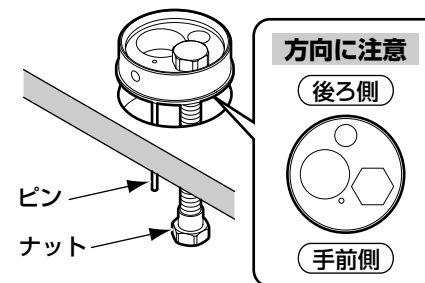
①水栓本体下部の止めねじをゆるめる。

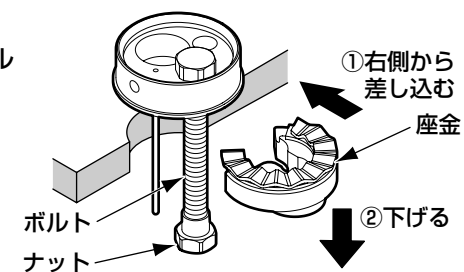
②上面施工用アダプターを本体から外す。

止めねじは外さないでください。

③上面施工用アダプターをカウンターの穴に差し込む。

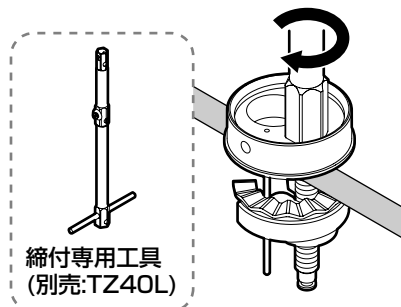
注意

●上面施工用アダプターの方向に十分に注意してください。

●ナットは、ボルトの先端部にあることを確認してください。

④カウンター下部より座金を右側からボルトに差し込む。

⑤座金がナットにあたるまで下げる。

⑥ボルトを締め付け、上面施工用アダプターに確実に固定する。

ボルトの締め付け用として締付専用工具(別売:TZ40L)を準備しておりますが、下記一般工具でも取り付け可能です。

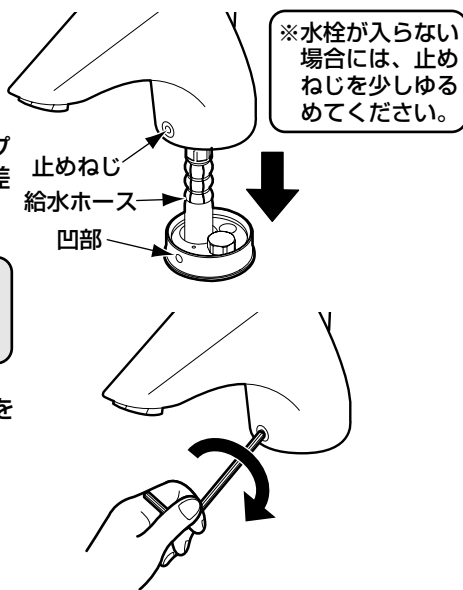
①ソケットレンチ（対辺13mm）
②T型レンチ（　〃　）
③ナットスピンナーハンドル（　〃　）

3 水栓本体の取り付け

①給水ホースを通す。

②水栓本体の止めねじと上面施工用アダプターの凹部をあわせるようにしっかり差し込む。

注意

水栓本体に浮きがないよう注意してください。

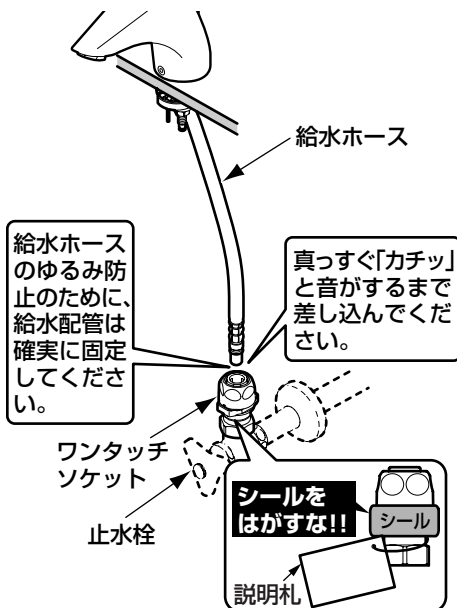
③水栓本体の止めねじを締めて水栓本体を固定する。

4 給水ホースの接続

①ワンタッチソケットを止水栓に固定する。

注　意

ワンタッチソケットに貼られたシールをはがさないで取り付けてください。
そのままでもホースを差し込めます。

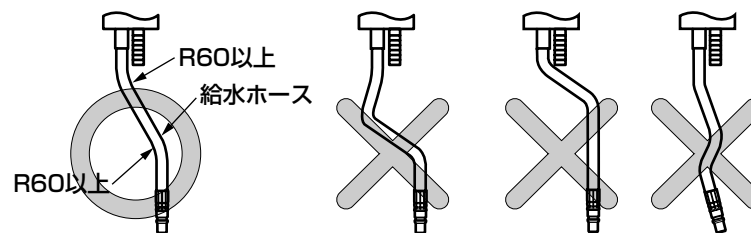
②給水ホースに **異物の付着がないことを確認し、** ワンタッチソケットに **真っすぐ奥まで** （**「カチッ」**と音がするまで）確実に差し込む。
確実に差し込まれていない場合、水漏れの原因となります。

この際、同梱の「**ワンタッチソケット**」の説明札を必ずワンタッチソケットまたは止水栓につり下げてください。

③ホースを **真っすぐ引っ張って外れない（抜けない）** ことを必ず確認する。

施工後、万一ホースを外した場合は、「ワンタッチソケット」の説明札を確認のうえ、必ずワンタッチソケットとホース内の残水を抜いてからホースを差し込んでください。

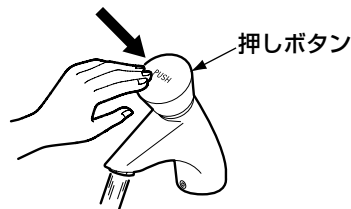
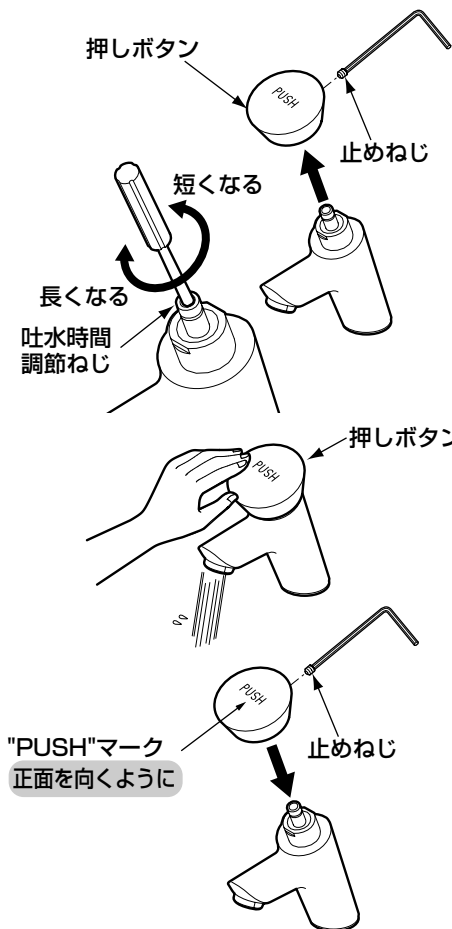
給水ホース施工上の注意点

- ホースを **必要以上の力で曲げて 折らないように** 注意してください。
  ホースの **最小曲げ半径は60mm** です。それよりも小さく曲げて使用すると、ホースが折れ、十分な流量が出ない場合や、破損、水漏れのおそれがあります。
- ホースを **水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないで** ください。
- ホースを **無理に引っ張らないで** ください。ホースが折れる可能性があります。

裏面へつづく

施工後の調節

1. 水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。

※取り付け直後は吐水量は多めに、吐水時間は長めになりますが、数回の水出し操作で正常になります。

2. 1回分の吐水時間の調節

1. 止めねじをゆるめて押しボタンを引き抜き、取り外す。

詳細手順は「吐水時間調節注意札」を参照ください。

2. ドライバーを差し込み、押棒内部の吐水時間調節ねじを回す。

時計回りに回すと吐水時間が長くなり、反時計回りに回すと短くなります。

3. 押しボタンを仮締めし、押しボタンを押して吐水時間を確かめる。

4. 適切な時間に調節し止めねじを締め付ける。

※押しボタンの"PUSH"マークが正面に向く位置で締め付けてください。
※止めねじはゆるまないように十分に締め付けてください。

3. 取付後の掃除

フィルターが詰まると、水の流れが乱れたり吐水量が少なくなるなど、機能が十分に発揮されませんので、水栓の取り付け後は必ず掃除してください。

●フィルターの掃除

（1）止水栓を閉じる。

（2）止めねじを付属工具(六角棒レンチ)でゆるめて押しボタンを取り外す。

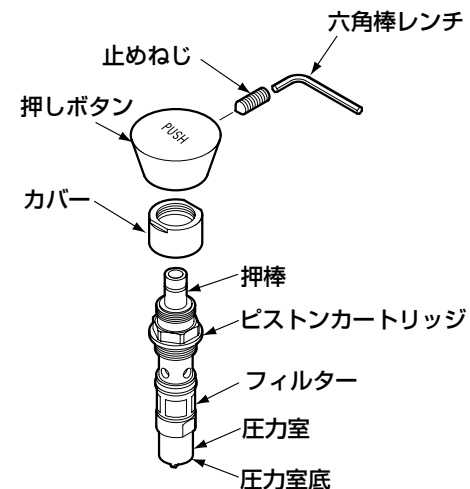
（3）カバーをスパナでゆるめて取り外す。

（4）ピストンカートリッジをスパナでゆるめて取り出す。

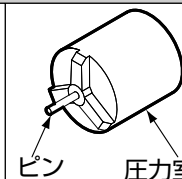
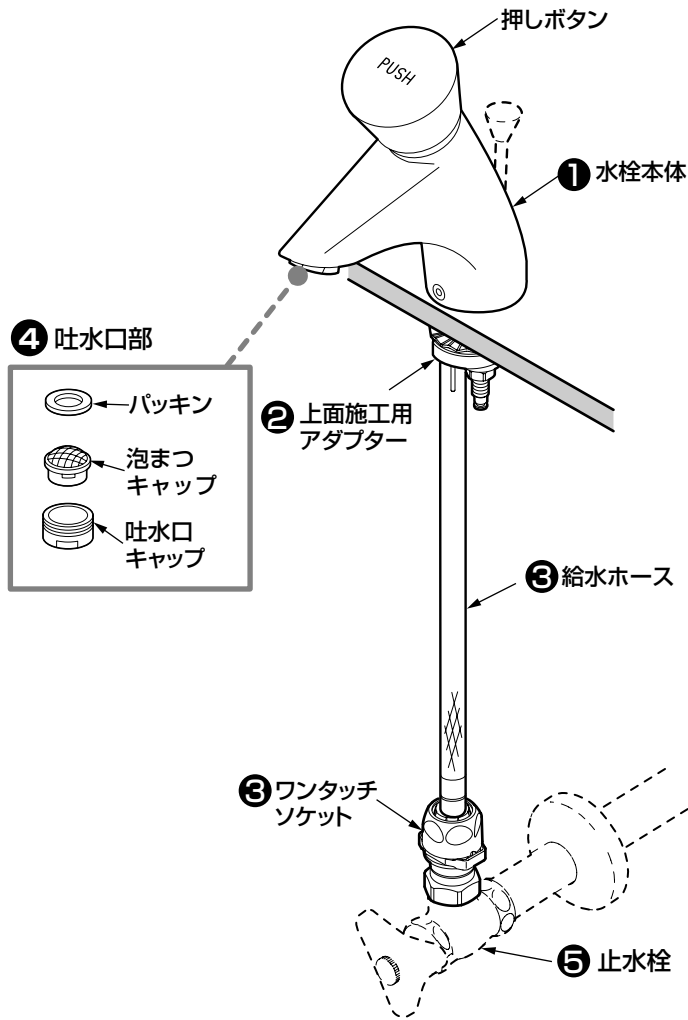
（5）フィルターの網目に詰まったごみをブラシなどで掃除し十分水洗いする。

（6）組み立てる（※）

（※）・組立の際はピストンカートリッジがゆるまないよう十分に締め付けてください。
・付属の六角棒レンチは必ずお客様にお渡しください。

⚠ 注　意

圧力室底に指などが触れた状態で押棒を操作しない

押棒を操作した場合、圧力室底からピンが飛び出ます。けがをするおそれがあります。

8 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❶水栓本体の止めねじのゆるみはないですか？

→ 6-2 ー 3「水栓本体の取り付け」参照

❷上面施工用アダプターはしっかり固定されていますか？

→ 6-1 ー 2「上面施工用アダプターの取り付け」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

❸給水ホースはワンタッチソケットにしっかり差し込まれていますか？

→ 6-2 ー 4「給水ホースの接続」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

❹吐水口部・フィルターのごみ詰まりはないですか?

→ 吐水口部の掃除をする。

※取扱説明書「日ごろのお手入れ」参照

→ 7 3．取付後の掃除 参照

❺止水栓は開いていますか？

→ 止水栓で流量を調節する。

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。